

## 令和 4年度 主目標・重点事業・チーム目標設定状況報告書

所属名	岐阜県立幸報苑	所属長名	曾我 美穂 印
主目標 ・障害者支援施設として利用者の個性を尊重した一人ひとりのサービスの向上を図る。			
重点事業 ① 利用者の想いを尊重した個別支援計画に基づき、適切なサービスを提供する。 ② 利用者主体の自己決定が出来る機会を通じて、生きがいと生活の質の向上を図る。 ③ 利用者の人権に配慮し、安心・安全な生活が送れるようきめ細かな支援の充実を図る。 ④ 事業団施設（岐阜圏域）の計画相談事業を円滑に進める。			
チーム目標（経営 ②・③） ・利用者の人権に配慮しながら、きめ細やかな支援を展開すると共に一人ひとりの想いを大切にされた支援の充実を図る。 ・利用者が安心・安全に快適な生活が送れるよう施設整備の点検に努め、修繕が可能な際は速やかに対応する。 ・日々の健康管理や感染症予防に努め、長期入院を減らしていく。 （入院日数100日以内）			
チーム目標（生活支援 ①・②） ・利用者本人と他職種参加のサービス担当者会議を開き決定した個別支援計画に基づき、利用者一人ひとりの特性やニーズに合わせたきめ細やかな支援の充実を図る。 ・日々の生活の中で必要な情報提供を行い、利用者自身が選択し自己決定できる場面や機会を多くし、楽しみや生きがいを感じられるよう支援する。 ・利用者の要望に添ったゆとりの時間を設定し、一人ひとりの気持ちに寄り添ったきめ細やかな支援を心がける。			
チーム目標（計画相談 ④） ・岐阜圏域4施設の福祉サービス利用者に対し、家族等からの聞き取りも含め関係機関や各施設との連絡調整をしながら、ご本人の希望する生活が実現できるようケアマネージメントしサービス等利用計画を作成する。 ・適切なマネジメントを継続的・効果的に行うため、定められた期限毎にモニタリングを実施し、検証しながらより良いサービスに繋がるよう見直しを行う。 ・円滑に業務を遂行していくため、各種関係会議や研修に参加しスキルアップを図る。			